

## 「星野リゾート OMO7 大阪新今宮」開発計画 開発主体となる特定目的会社への出資について

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北光彦、以下「南海電鉄」）は、新今宮駅北東側で星野リゾートが整備を進める都市観光ホテル「星野リゾート OMO7 大阪新今宮」開発計画に対し、その開発主体となる特定目的会社への出資を実施しました。この出資を通じて南海電鉄は、新今宮エリアを訪れる旅行者がより楽しく、快適に滞在するための基盤施設整備を支援し、もって、当該エリアの賑わいと新たな魅力創造を図ることを目指しています。

中期経営計画「共創136計画」に基づき「なんばのまちづくり」「不動産事業の拡大」に取り組む南海電鉄としては、本計画への取組みを通じて、新今宮エリアの賑わい及び利便性創出を一層加速、推進させ、「なんば～新今宮」の南北軸を一層堅固なものとするとともに新今宮エリアのまちづくりを推進し、不動産事業における一層の成長を図って参ります。

また、星野リゾートとの連携により、「星野リゾート OMO7 大阪新今宮」に滞在する旅行者に南海電鉄沿線の魅力や観光資源の情報を発信することを通じて、沿線をめぐる魅力も提供し、より一層「選ばれる沿線」「選ばれる企業グループ」となることを目指します。

なお、出資の概要等は別紙のとおりです。

## 【別 紙】「星野リゾート OMO7 大阪新今宮」開発計画への出資概要等について

### 1. 出資の概要

新今宮駅北東側で星野リゾートが整備を進める都市観光ホテル「星野リゾート OMO7 大阪新今宮」開発計画の開発主体となる特定目的会社に対しては、既に星野リゾート及び日本政策投資銀行が組成している共同運営ファンドから出資が実施されており、この共同運営ファンドと共同して本計画を推進するため、出資を行うものです。

- ・対象会社 新今宮開発特定目的会社
- ・出資額 20億円
- ・契約締結日 2019年6月18日

### 2. 開発計画概要

施設名称： 星野リゾート OMO7 大阪新今宮  
所在地： 大阪市浪速区恵美須西3丁目38番2  
客室数： 436室  
敷地面積： 13,907.34 m<sup>2</sup>  
延床面積： 36,922.06 m<sup>2</sup>  
階数： 地上14階  
着工： 2019年6月1日  
竣工： 2021年11月（予定）  
開業： 2022年4月（予定）

#### 【参考】

##### ・OMOについて

星野リゾートが展開する第4のブランドで、都市観光を目的とした内外旅行者をターゲットに、ホテルを中心にしてまち全体を一つのリゾートとして捉え、ゲストに積極的に周辺の町を楽しんでもらうというコンセプトの下で運営されています。

##### ・新今宮エリアについて

南海電鉄の駅では難波駅に次ぐ乗降客数を誇る、新今宮駅を中心にしてなんば、天王寺といった拠点都市へのアクセスも良好であり、また一大繁華街である新世界とも隣接していることから、上記のOMOのコンセプトと相まって、観光目的の滞在拠点としてさらなる発展が期待されるエリアです。

以 上